

# 成果報告書

(地域部活動推進事業)

犬山市

所在地	愛知県犬山市
運営主体	犬山市教育委員会
事業目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽器や技術レベルに応じて、各校が希望する指導員が招致できる人材を確保(委嘱)し、ニーズに対応した派遣が可能となる体制を確立する。</li> <li>・年間の指導時間・活動時間として、1校あたり130時間程度、市内4中学校で520時間確保する。</li> <li>・地区大会での受賞や、県大会への代表校としての選出など優秀な成績を残す。</li> </ul>
団体・組織等の連携	<p>拠点校名：城東中学校を含む犬山市内4中学校</p> <p>【イメージ図】</p>
活動場所	・犬山市内4中学校 学校内
活動概要	<p>拠点校を城東中学校に置き、市内4中学校の吹奏楽部の活動充実を図るため「犬山市立中学校吹奏楽部部活動指導員設置要綱」に基づき、専門的なスキルを有し、生徒への技術指導が可能な地域の指導員を委嘱し、各校の実情と希望により派遣(中学校が招致)した。</p>

## ○本事業による成果

専門的なスキルを有する指導員を委嘱することで、教員による技術指導の負担は軽減されている。生徒も指導員により、正しい知識や技術を身に付けられることや、専門的な指導員に教えてもらえることが生徒が積極的に学ぼうとするなど、技術的な向上だけではなく成果が得られている。

## ○児童・生徒への指導に関する工夫

技術指導以外に楽器のメンテナンス方法や、選曲アドバイスも行っている。また、生徒が楽器購入を希望した際には、生徒・保護者へ指導員と教員とで連携してアドバイスやサポートも行っている。

## ○運営上の工夫

- ・専門的な技術を有した指導員を確保するため、犬山音楽文化協会に指導員の面接を依頼するなど地域団体から援助を受けながら指導員を委嘱している。
- ・顧問から生徒・保護者へ、指導員による専門的な技術指導を受けられていることを周知するなど、充実した体制となっていると認知してもらっている。それにより、生徒の学ぶ姿勢へと繋がるよう教員による指導も行っている。

## ○継続的な運営に関する課題

人材確保のため教育委員会と地域団体等との連携は取れている。しかし実施場所が各中学校となっているため、教員が活動時間中に常駐しなければならないなど、現状の運営体制には課題がある。

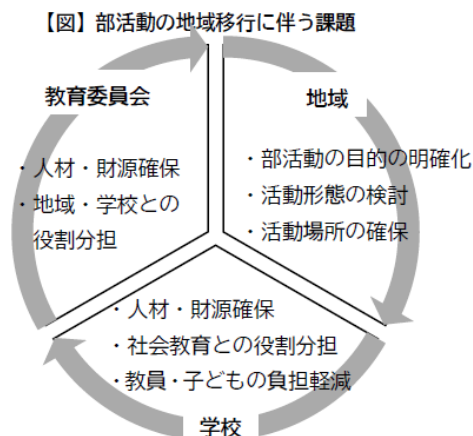
部活動は土日だけでなく平日も含めて実施しており、地域移行が土日のみではなく平日も対象となれば、生徒は専門的な知識を得る機会が増え技術力の向上が見込まれる。さらに、教員の多忙化解消につながり、部活動指導の負担を軽減することができる。

また、基礎的な楽器のパート練習であれば学校毎の縦割ではなく、指導員による合同練習など柔軟に制度を活用できるような仕組みづくりも必要である。

## ○令和5年度からの学校部活動の段階的な地域移行に関する方針・計画

現在、専門的な知識を有した指導員による部活動指導を実施しており、学校部活動を地域移行している。しかし、実施場所が学校内であるため教員が出勤している状況である。そこで教員の負担軽減という観点から実施場所や、実施方法の検討を行う。また第三者機関の意見を参考にしつつ検討を行う。

学校以外の場所に活動の場を一部移し、地域移行を実施した場合、生徒の安全管理を指導員が実施できるような制度作りを検討する。



指導者	プロ指導員 19名、一般指導員2名
スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4月中旬 委嘱状伝達式(プロ・一般)</li> <li>・夏 期 広報にて新規指導員の募集(一般公募)</li> <li>・7月上旬 (応募があった場合)新規一般指導員の指導実習</li> <li>・8 月 学校以外の場所における活動の検討(令和5年度実施に向けて検討)</li> <li>・3 月 末 次年度更新手続き</li> <li>・随時 学校からの推薦による新規指導員の登録(教育委員会にて面接の上、登録決定)</li> </ul>
保険加入等	犬山市民活動等災害補償保険

## 【活動の様子】



【部活動指導員によるパート練習指導の様子 ①】



【部活動指導員によるパート練習指導の様子 ②】